

# さらき

第273号

令和3年8月27日

発行:更木町振興協議会  
更木地区交流センター

TEL/FAX:0197-66-2569

saraki-kc@chime.ocn.ne.jp

http://www.saraki-kitakami.org



町内の動き (対前月比)

人口:1,050人 +2人

男 499人 +2人

女 551人 0

世帯数:413世帯 0

## 更木産直市

## 大勢のお客様で賑わう

去る、8月12日(木)更木町振興協議会では、さらきの里ふれあいセンターを会場に「更木産直市」を開催しました。コロナ禍で不安な日々を過ごしている中、今年はオープニングセレモニーに「さらきっ子スマイル」の元気な掛け声で開店宣言を行い、子供たちの歌と踊りで盛り上がりました。

お盆に合せた産直市は、今年で11年目。地元内外の方々に親しまれ、今年も午前9時の開店を待って並んでいる方がたくさんいて、お盆用の花はあっという間に売り切れました。また、朝露に濡れた新鮮な夏野菜、お料理に実用的なクルミや自家製梅干し等々、野菜から加工品、工芸品までたくさん並べられ大勢の来場者で賑わいました。



マダキっ子スマイルの元気な開店宣言♪



開店早々大賑わいです



ちょっと休憩～



でっかいナスが  
ごと～!



少年の心は  
大きなスイカに  
ロックオン!

お盆用の菊も  
あっという間に  
売り切れ!



子供たちが大人気は  
やはりかき氷でした♪

## 大きなシャボン玉たくさん出来た!!

去る、7月26日(月)夏休み体験学習を更木地区交流センターで行いました。講師に奥州宇宙遊学館の菅原征一さんを迎えて、水中で作るシャボン玉や手袋をしてシャボン玉のお手玉をしました。上手に13回も成功させた子もいました。最後に外に出て大きなシャボン玉の作り方を講師に教わり、それぞれ身体を回しながら、細長く大きなシャボン玉を作ったり、自然の風を利用して作ったり、上下に揺らして作る子など、思い思いに楽しんでいました。

普段ではなかなかできない大きなシャボン玉を作る体験は子供たちを笑顔にしていました。





## 豪華に美味しくできた 冷たいデザート!!

去る、7月25日(日)更木地区交流センターにおいて、料理教室を行いました。

講師に小原美智代さんを迎え冷たいデザート2品を教えてくださいました。

今回は、寒天粉と葛粉を使用してパンナコッタとフルーツゼリーを作りました。寒天粉と葛粉は少量の牛乳で混ぜてから、ゼリーはフルーツジュースでよく混ぜ合わせ、両方とも鍋にかけて透明感が出て鍋肌に沸々と泡立つまでよく混ぜ合わせました。カップに流し入れて冷やし、パンナコッタにはベリーソースをかけ、フルーツゼリーは生の果物をカットして入れ、ゼリー液を流し入れました。

きれいに飾り付けをし、それぞれ写真を撮っていました。美味しく仕上がったデザートは各自持ち帰りました。



## こぎん刺し

～可愛い模様が出来ました～

去る、7月31日(土)・8月7日(土)の2回に分けて、こぎん刺し教室を更木地区交流センターで行いました。

押切真理子さんを講師に迎えて1回目はマスクケースを、2回目はブローチを作りました。マスクケースは、5色の糸を使ってラインと花柄を作っていきます。時間内に作ることはできませんでしたが、注意点を教えて貰い、自宅で仕上げることとなりました。

ブローチは同じ柄でも地布と糸の配色の組み合わせでブローチの種類が広がります。参加者は各々好きな柄を選んで製図を見ながら糸を刺していきました。皆さん集中して刺していたので時間があっという間に来てしまい、講師に「楽しい時間をありがとうございました。」と感謝していました。



## ロードレース大会 ～元気に完走～

去る、8月1日(日)ロードレース大会を大竹公民館において低学年7名、高学年8名の参加で開催しました。

前日の雨のためコースを変更して舗装道路での往復としました。子供たちはスターターピストルの合図で一斉にスタートし、保護者の声援を受けながら低学年は500メートル、高学年は1000メートルを元気に走り抜きました。

雨やコロナ感染症により開催が危ぶまれましたが、多くの参加者のご協力で開催することができました。ありがとうございました。



## 「柳の木館」

更木上八天から臥牛に越える道の東側に高台があり、柳の館と言う館跡があります。そこには地元の人たちが“山居さん”と呼ぶ小さな祠があり、そのなかに「愛宕山」と刻まれた石と、じゃ彫りの小さな木像が祀られてあります。そこには次のような言い伝えが残っています。

むかしここに、山居聖人という偉いお坊さんがやって来ました。北上川を隔てて遥か西の方には二子や黒沢尻の村々を一望できるこの高台で、聖人は何日も何日も難行苦行を重ねました。

そんなある日、聖人は里人達を集めて「わしは、今日まで修行を続けてきたが、ようやく行を終えて、此の所を去らねばならない日がやって来てしまった。これから秋田の寒風沢沼という沼に飛んで行き、そこの主になろうと思っている。わしがなくなった後で、もし、この地が干ばつになって水が無くなるようなことがあるならば、皆でこの場所に集まり雨乞いをしなされ。必ず雨を降らせて差し上げましょうぞ。」と、言い終わったかと思うと、ぱっと、その姿が宙に浮き、すーっと西のほうへと飛び去ってしまいました。

里人達は、何が何だかわからずただ茫然として、聖人が飛び去った西の空を眺めていましたが、しばらくすると“がちーん”という大きな音が聞こえてきました。

これは、聖人が寒風沢沼の氷を打ち砕いて沼の中に入り、そこの主になったときの音であったと言われてます。

このことがあってからは、水不足になると里人達はきまってこの高台に集まり、かがり火をたき鉦や太鼓を打ち鳴らして雨乞いをするようになりました。そして、雨乞いをするとき必ず雨が降ると言われていました。

この雨乞いのお祈りは、昭和20年ころまで行われていたそうです。

(北上の伝説と昔話より)

### シリーズ Vol.2

#### 更木の神社・仏閣の紹介



### 松尾神社

更木2区の中組公民館に隣接している松尾神社は、更木杜氏養成奨励会が大正10年9月に、京都の嵐山の松尾神社から分祀した酒神を祀った神社を建立した。

現在の拜殿は、昭和6年8月に間口3間、奥行き2間、建坪6坪、廊下つき、三方外縁、三方母屋造りで建築され昭和12年8月には神楽殿が建築された。

当時の更木杜氏養成奨励会の活動として、杜氏及び酒造従事者の精神的な拠り所とし、また杜氏養成奨励会の統一を強固にして、例大祭には一同会合して各自の技術と実験の交換及び親睦を深める機会を与えることを目的として松尾神社を勧請したことが石碑に記されている。



**2021年度版の  
きたかみ市民ガイドを  
希望者に差上げます**

北上市では、地域情報や行政手続き等をまとめた『きたかみ市民の生活ガイド』2021年度版を発行しました。更木地区交流センターに設置しておりますのでご希望の方はお問い合わせください。また、今年から電子版(北上市ホームページ)での閲覧を推奨しております。

- (1)仕 様 A4判縦、フルカラー、112ページ
- (2)内 容 行政情報(市役所の窓口・手続き、公共施設案内)  
地域情報(市の観光や歴史、医療機関等の情報)、  
広告など。



安心で快適な生活を送る上で必要な情報が記載されています。どうぞご利用ください。

## 令和3年度更木地区 敬老会について

令和3年度更木地区敬老会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び対象者の皆様の健康と安全を第一に考え、誠に残念ではありますが、祝賀会は中止としました。敬老対象者の皆様には記念品を配布させていただきます。

開催を心待ちにされていた皆様には大変申し訳ございませんが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。



## 祝100歳 福盛田マヨさん

大竹地区の福盛田マヨさんが7月24日(土)に100歳の誕生日を迎えられました。

北上市社会福祉協議会更木支部と更木町振興協議会から、お祝いの品を贈呈いたしました。

マヨさんは「ここまで来れたのは皆さんのおかげです。」といつもの優しい笑顔を見せてくださいました。



## 9月のおもな行事予定

- 5日(日)午前 6時 道路普請
- 9日(木)午前 9時 県道草刈り
- 11日(土)午前 8時 地区対抗ペタンク大会
- 12日(日)午前 5時 県道草刈り
- 22日(水)午後 2時 更木区長会議

※今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては中止になる場合があります。

## 交流センター貸館について のお知らせ

現在、岩手緊急事態宣言発令に伴い休館中ですが、交流センターの使用予約の受付はいたします。状況によっては利用できない場合がありますので、ご理解、ご協力よろしく申し上げます。

更木地区交流センター長



## ふれあいデイサービス 中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止となっていた「ふれあいデイサービス」は9月末まで延長となりました。中止が続いておりますが、体調に気を付けて日常生活を送ってください。

## 秋の全国交通安全運動が 実施されます

実施期間／9月21日(火)～9月30日(木)  
10日間

スローガン／「夕暮れ時 あなたを守る 反射材」  
交通事故死ゼロを目指す日／9月30日(木)

秋は日暮れが早まります。歩行者は反射材の着用、運転者は早めの点灯で歩行者、自転車の早期発見を！また、歩行者に車が近づいていることを知らせましょう。

## 巡回美術展「利根山光人展」の開催



利根山光人誕生100年、利根山光人記念美術館開館25周年、節目の記念事業として巡回美術展を各交流センターにおいて開催します。

更木地区交流センターでは右記の日程で、利根山光人の作品を展示しますので、この機会に利根山作品を鑑賞してはいかがでしょうか。

期間／令和3年8月30日(月)から  
9月10日(金)

場所／更木地区交流センター内  
時間／午前9時から午後5時まで